

第76回「秦野たばこ祭俳句大会第2部」の入賞作品

順位	受賞句	住所	氏名
一位	長寿とは残さるること鴟の晴	茅ヶ崎市	西岡 青波
二位	曼珠沙華二度唱えれば呪文かな	秦野市	佐藤 和子
三位	丹沢を浄めるように蕎麦の花	秦野市	佐々木重満
四位	ひたすらに唐黍を焼く豆絞り	川崎市	荒 理依子
五位	病む地球に季節を繋ぐ虫の声	南足柄市	加藤かほる
六位	虫しぐれといふ無音の中にをり	相模原市	菅沼とき子
七位	少女今みごとに羽化す秋まつり	平塚市	石黒 和風
八位	コスモスに触れるよう押す車椅子	大井町	尾崎 竹詩
九位	銃捨ててたばこ祭を見においで	茅ヶ崎市	清水 吞舟
十位	人の世は一場のゆめ真葛原	中井町	長谷川昭放
十一位	咲いただけなのに悪女か鳥兜	大井町	田畑ヒロ子
十二位	厭戦の声の出始めそぞろ寒	厚木市	岡本 保
十三位	身の内に夕陽を抱く茜草かな	茅ヶ崎市	秋富ちづ子
十四位	和太鼓の高鳴りとどけ鯛雲	秦野市	金上 康志
十五位	虫時雨いまだに売れぬ分譲地	茅ヶ崎市	日高 朝代
十六位	名水の秦野はたばこ祭り中	大井町	中村 昌夫
十七位	父の天母の地火起し秋祭	秦野市	竹村 半掃
十八位	先達の歴史伝える秋祭	大井町	小野 菊土